

全国市長会の

動き

2月1日～2月25日

詳細につきましては、全国市長会ホームページ
 (<http://www.mayors.or.jp/>)
 をご参照ください。



意見交換を行う高橋・稲城市長

#1 「人・農地プランの策定義務化等に関する緊急意見」を公表

2月9日、農林水産省において、現行の「人・農地プラン」を「地域計画」に改めた上で、その策定を市町村に義務付ける法律案の検討が進められていることから、「人・農地プランの策定義務化等に関する緊急意見」を経済委員会委員長（片岡・総社市長）名で公表した。

〔経済部〕

#2 参議院行政監視委員会に参考人として高橋・稲城市長が出席

2月14日、参議院行政監視委員会が開催さ

れ、本会から参考人として高橋・稲城市長が出席し、「国と地方の行政の役割分担に関する件」として、新型コロナウイルス感染症への対応、保健所の再編、大規模災害時の広域支援、環境対策について意見陳述を行った。

〔行政部〕

#3 「新型コロナウイルスの追加接種及び小児への接種の円滑な実施に関する緊急要望」を堀内大臣室、厚生労働省に提出

2月15日、「新型コロナウイルスの追加接種及び小児への接種の円滑な実施に関する緊急要望」を堀内大臣室、厚生労働省に提出した。

〔社会文教部〕



意見交換を行う立谷会長

#4

立谷会長、吉田・本庄市長が金子・総務大臣などと新型コロナウイルスワクチンの追加接種および小児への接種に係る現状と課題について意見交換

2月17日、「新型コロナウイルス感染症に関する金子総務大臣と全国市長会会長とのウェブ会談」が開催され、立谷会長、社会文教委員会委員長の吉田・本庄市長は、金子・総務大臣、田畑・総務副大臣および鳩山・総務大臣政務官と、新型コロナウイルスワクチンの追加接種および小児への接種に係る現状と課題について意見交換を行い、本会「新型コロナウイルス

ワクチンの追加接種及び小児への接種の円滑な実施に関する緊急要望」（令和4年2月15日）の実現方などについて、国の十分な配慮を求めた。

「社会文教部」



意見交換を行う吉田・本庄市長

#5

ロシアによるウクライナ侵攻についての声明を本会はじめ地方六団体会長が発表
2月25日、ロシアによるウクライナ侵攻について、立谷会長はじめ地方六団体会長が連名で声明を発表した。

「行政部」



会議に出席する立谷会長

#6

「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」設立総会に立谷会長が出席
2月25日、「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」設立総会が開催され、本会から立谷会長がオンラインで出席した。

「行政部」